

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分
 【発行日】平成 29 年 11 月 9 日 (2017.11.9)

【公開番号】特開 2017-171933 (P2017-171933A)
 【公開日】平成 29 年 9 月 28 日 (2017.9.28)
 【年通号数】公開・登録公報 2017-037
 【出願番号】特願 2017-95753 (P2017-95753)
 【国際特許分類】

C 0 8 G 73/04 (2006.01)

C 0 9 D 11/10 (2014.01)

【 F I 】

C 0 8 G 73/04

C 0 9 D 11/10

【手続補正書】
 【提出日】平成 29 年 9 月 5 日 (2017.9.5)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

ゲルパーミエーションクロマトグラフィーにてブルラン換算で測定した数平均分子量 (M_n) が 1 9 0 0 0 以上で、かつ分散度が、1 . 4 ~ 3 . 0 であることを特徴とする、分岐構造のエチレンイミン重合体。

【請求項 2】

エチレンイミン 1 0 0 質量% に対し 5 ~ 4 0 質量% の水、およびエチレンイミン 1 0 0 質量% に対し 0 . 3 ~ 5 質量% の触媒の存在下で、エチレンイミンを 5 0 ~ 1 5 0 の温度条件下で重合する、分岐構造のエチレンイミン重合体の製造方法であって、

前記触媒は、少なくとも 1 つのハロゲン元素および親水性置換基を有する水溶性有機化合物、またはハロゲン元素を含む水溶性の無機酸である、分岐構造のエチレンイミン重合体の製造方法。

【請求項 3】

前記触媒は、2 - クロロエタノール、3 - クロロ - 1 - プロパノール、または 2 - クロロエトキシエタノールである、請求項 2 に記載の分岐構造のエチレンイミン重合体の製造方法。

【請求項 4】

前記触媒の添加方法は、連続添加である、請求項 2 または 3 に記載の製造方法。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の分岐構造のエチレンイミン重合体を含む、フィルム印刷インク用接着促進剤。

【請求項 6】

請求項 2 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の分岐構造のエチレンイミン重合体の製造方法を含む、フィルム印刷インク用接着促進剤の製造方法。